

### 43 慢性血栓性肺高血圧症

### 臨床調査個人票 (1.新規)

ふりがな 氏名			性別	1.男 2.女	生年月日	1.明治 2.大正 3.昭和 4.平成	年 月 日生 (満 歳)
住所	郵便番号 電話 ( )			出生都道府県	発病時在住都道府県		
発病年月	1.昭和 2.平成	年 月 (満 歳)	初診年月日	1.昭和 2.平成	年 月 日	保険種別	1.政 2.組 3.船 4.共 5.国 6.高
身体障害者 手帳	1.あり(等級____級) 2.なし		介護認定	1.要介護(要介護度____) 2.要支援 3.なし			
生活状況	社会活動(1.就労 2.就学 3.家事労働 4.在宅療養 5.入院 6.入所 7.その他(____)) 日常生活(1.正常 2.やや不自由であるが独力で可能 3.制限があり部分介助 4.全面介助)						
受診状況 (最近6か月)	1.主に入院 2.入院と通院半々 3.主に通院(____/月) 4.往診あり 5.入通院なし 6.その他( )						
発症と経過(具体的に記述)							
【WISH入力不要】							
家族歴	(1) 家族内同病者 1.あり(続柄: ) 2.なし (2) 血液凝固異常 1.あり(病名: ) 2.なし (3) 静脈血栓性疾患 1.あり 2.なし						
既往歴	(1) 深部静脈血栓症 1.あり 2.なし (2) 急性肺血栓塞栓症 1.あり 2.なし (3) 心疾患 1.あり 2.なし (4) 血液凝固異常 1.あり(病名 ) 2.なし (5) 悪性腫瘍 1.あり(病名 ) 2.なし (6) 骨盤腔内手術 1.あり(病名 ) 2.なし						
現病歴	(身長 cm 体重 kg 測定年月 平成 年 月) (1) 初発症状(みられたものすべてをチェックする) 1.労作時の息切れ 2.疲れやすい感じ 3.胸痛 4.失神 5.咳嗽 6.血痰 7.下肢の腫脹・疼痛 (2) 受診動機 1.自覚症状 2.検診異常 3.他疾患 4.不明 (3) 右心不全の既往 1.あり 2.なし (4) 記載日時点でのNYHA心機能分類 1. 度 2. 度 3. 度 4. 度						
主要症状 臨床所見	(1) 労作時の息切れ 1.あり 2.なし (2) 急性例にみられる臨床症状(突然の呼吸困難、胸痛など)の既往 1.あり 2.なし (3) 下肢の腫脹及び疼痛の既往 1.あり 2.なし (4) 肺野での肺血管性雑音の聴取 1.あり 2.なし (5) 肺高血圧症を示唆する聴診所見の異常 1.あり { 1. 音の肺動脈成分の亢進 2. III音 3. 肺動脈弁弁口部の拡張期心雑音 4. 三尖弁弁口部の収縮期心雑音 } 2.なし						

検査所見	右心カテーテル	肺動脈平均圧 25 mm Hg 以上かつ肺動脈楔入圧 15 mm Hg 以下 (施行年月 平成 年 月) 1.はい 2.いいえ (1)肺動脈圧 ( ) / ( ) 平均 ( ) mm Hg (2)肺動脈楔入圧 ( ) mm Hg (3)右房圧 ( ) mm Hg (4)心拍出量 ( ) l / 分 (1熱希釈法 2Fick 法) (5)心拍数 ( ) / 分 (6)肺血管抵抗 ( ) dyne · sec · cm <sup>-5</sup> (7)混合静脈血酸素分圧 ( ) mmHgまたは酸素飽和度 ( ) %
	肺換気・血流スキャン (6か月以内のもの)	換気分布に異常のない区域性血流分布欠損が、血栓溶解療養又は抗凝固療法後も、6か月以上不変、あるいは不変と推測可能である。 1.はい 2.いいえ (施行年月 平成 年 月)
	肺動脈造影	以下の5所見のうち、少なくとも1つが証明される (施行年月 平成 年 月) 1.はい 2.いいえ ( 1.pouch defects 2.webs and bands 3.intimal irregularities ) ( 4.abrupt narrowing 5.complete obstruction )
	胸部CT (6か月以内のもの)	以下の5所見のうち、少なくとも1つが証明される (施行年月 平成 年 月) 1.はい 2.いいえ ( 1.mural defects 2.webs and bands 3.intimal irregularities ) ( 4.abrupt narrowing 5.complete obstruction ) Mosaic perfusion 1.はい 2.いいえ
	心エコー (6か月以内のもの)	右室肥大所見及び推定肺動脈圧の著明な上昇 (施行年月 平成 年 月) 1.あり 2.なし ( 1.右室肥大所見 2.三尖弁逆流 3.肺動脈弁逆流 ) ( 4.推定三尖弁収縮期圧較差( )mm Hg 5.下大静脈径( )mm )
	動脈血液ガス (6か月以内のもの)	低炭酸ガス血症を伴う低酸素血症 1.あり 2.なし (施行年月 平成 年 月) (室内気吸入・酸素吸入: l / 分) PaO <sub>2</sub> :( ) Torr PaCO <sub>2</sub> :( ) Torr A-aDO <sub>2</sub> :( ) Torr
	胸部X線 (6か月以内のもの)	肺動脈の拡大所見 1.あり 2.なし (施行年月 平成 年 月) 心陰影の拡大(CTR _____%)
	心電図 (6か月以内のもの)	右室肥大所見 1.あり 2.なし (施行年月 平成 年 月) ( 1.右軸偏位(_____)度 2.肺性P ) ( 3.V <sub>1</sub> でR 5mm又はR/S 1 4.V <sub>5</sub> でS 7mm又はR/S 1 )
		BNP ( ) pg/ml 尿酸値 ( ) mg/dl (施行年月 平成 年 月) 6分間歩行距離 ( ) m(室内気吸入・酸素吸入: l / 分) 最低SpO <sub>2</sub> ( ) % (施行年月 平成 年 月)
除外診断	特発性または遺伝性肺動脈性肺高血圧症 1.除外できる 2.除外できない 膠原病に伴う肺動脈性肺高血圧症 1.除外できる 2.除外できない 先天性シャント性心疾患に伴う肺動脈性肺高血圧症 1.除外できる 2.除外できない 門脈圧亢進症に伴う肺動脈性肺高血圧症 1.除外できる 2.除外できない HIV感染に伴う肺動脈性肺高血圧症 1.除外できる 2.除外できない 薬剤/毒物に伴う肺動脈性肺高血圧症 1.除外できる 2.除外できない 肺静脈閉塞性疾患、肺毛細血管腫症 1.除外できる 2.除外できない 新生児遷延性肺高血圧症 1.除外できる 2.除外できない 左心性心疾患に伴う肺高血圧症 1.除外できる 2.除外できない 呼吸器疾患および/または低酸素血症に伴う肺高血圧症 1.除外できる 2.除外できない その他の肺高血圧症(サルコイドーシス、ランゲルハンス細胞組織球症、リンパ脈管筋腫症、大動脈炎症候群、肺血管の先天性異常、肺動脈原発肉腫、肺血管の外圧迫などによる二次的肺高血圧症) 1.除外できる 2.除外できない	
治療・経過	抗凝固療法 1.あり 2.なし 在宅酸素療法 1.あり 2.なし 下大静脈フィルター挿入 1.あり 2.なし (施行年月 平成 年 月) 肺血栓内膜摘除術 1.あり 2.なし (施行年月 平成 年 月) 肺血管拡張薬 1.あり2.なし [1.PGI <sub>2</sub> 持続静注療法 2.ベラプロスト 3.ボセンタン 4.シルデナフィル] (具体的に記述)	

【WISH入力不要】

医療上の問題点						【WISH入力不要】	
医療機関名							
医療機関所在地		電話番号		( )			
医師の氏名		印		記載年月日：平成		年 月 日	

2009-10-01

43 慢性血栓塞栓性肺高血圧症

臨床調査個人票 (2.更新)

ふりがな 氏名			性別	1.男 2.女	生年月日	1.明治 2.大正 3.昭和 4.平成	年 月 日生 (満 歳)
住所	郵便番号		電話 ( )		出生都道府県	発病時在住都道府県	
発病年月	1.昭和 2.平成	年 月 (満 歳)	初診年月日	1.昭和 2.平成	年 月 日	保険種別	1.政 2.組 3.船 4.共 5.国 6.高
身体障害者手帳	1.あり(等級____級) 2.なし		介護認定	1.要介護(要介護度____) 2.要支援 3.なし			
生活状況	社会活動(1.就労 2.就学 3.家事労働 4.在宅療養 5.入院 6.入所 7.その他(____))						初回認定年月
	日常生活(1.正常 2.やや不自由であるが独力で可能 3.制限があり部分介助 4.全面介助)						1.昭和 2.平成
受診状況(最近1年)	1.主に入院 2.入院と通院半々 3.主に通院(____/月) 4.往診あり 5.入通院なし 6.その他( )						

治療と経過(前回申請からの変化を中心に具体的に記述)

【WISH入力不要】

現病歴	(身長 cm 体重 kg 測定年月 平成 年 月)	
	1.右心不全の既往 1.あり 2.なし	
	2.記載日時点でのNYHA心機能分類 1.度 2.度 3.度 4.度	
主要症状 臨床所見	(1) 労作時の息切れ 1.あり 2.なし (2) 急性例にみられる臨床症状(突然の呼吸困難、胸痛など)の既往 1.あり 2.なし (3) 下肢の腫張及び疼痛の既往 1.あり 2.なし (4) 肺野での肺血管性雑音の聴取 1.あり 2.なし (5) 肺高血圧症を示唆する聴診所見の異常 1.あり { 1.音の肺動脈成分の亢進 2.III音 3.肺動脈弁弁口部の拡張期心雑音 4.三尖弁弁口部の収縮期心雑音 } 2.なし	
検査所見	肺換気・血流スキャン (3年以内のもの、ただし初回認定時と同一ではないもの)	換気分布に異常のない区域性血流分布欠損が、血栓溶解療養又は抗凝固療法後も、6か月以上不変、あるいは不変と推測可能である。 1.はい 2.いいえ (施行年月 平成 年 月)
	胸部CT等 (3年以内のもの、ただし初回認定時と同一ではないもの)	以下の5所見のうち、少なくとも1つが証明される (施行年月 平成 年 月) { 1.mural defects 2.webs and bands 3.intimal irregularities 4.abrupt narrowing 5.complete obstruction Mosaic perfusion 1 はい 2いいえ MRI angiography上の慢性肺血栓の所見 1.はい 2.いいえ }
	心エコー (6か月以内のもの)	右室肥大所見及び推定肺動脈圧の著明な上昇 (施行年月 平成 年 月) 1.あり 2.なし { 1.右室肥大所見 2.三尖弁逆流 3.肺動脈弁逆流 4.推定三尖弁収縮期圧較差( )mmHg 5.下大静脈径( )mm }
	動脈血液ガス (6か月以内のもの)	低炭酸ガス血症を伴う低酸素血症 1.あり 2.なし (施行年月 平成 年 月) (室内気吸入・酸素吸入: l/分) PaO <sub>2</sub> :( Torr) PaCO <sub>2</sub> :( Torr) A-aDO <sub>2</sub> :( Torr) または SpO <sub>2</sub> ( )%
	胸部X線 (6か月以内のもの)	肺動脈の拡大所見 1.あり 2.なし (施行年月 平成 年 月) 心陰影の拡大(CTR ____%)
	心電図 (6か月以内のもの)	右室肥大所見 1.あり 2.なし (施行年月 平成 年 月) { 1.右軸偏位(____)度 2.肺性P 3.V <sub>1</sub> でR 5mm又はR/S 1 4.V <sub>5</sub> でS 7mm又はR/S 1 }
	BNP ( )pg/ml 6分間歩行距離 ( m)	尿酸値 ( )mg/dl (施行年月 平成 年 月) (室内気吸入・酸素吸入: l/分) 最低SpO <sub>2</sub> ( %) (施行年月 平成 年 月)

除外診断	特発性または遺伝性肺動脈性肺高血圧症	1. 除外できる	2. 除外できない	
	膠原病に伴う肺動脈性肺高血圧症	1. 除外できる	2. 除外できない	
	先天性シャント性心疾患に伴う肺動脈性肺高血圧症	1. 除外できる	2. 除外できない	
	門脈圧亢進症に伴う肺動脈性肺高血圧症	1. 除外できる	2. 除外できない	
	HIV感染に伴う肺動脈性肺高血圧症	1. 除外できる	2. 除外できない	
	薬剤 / 毒物に伴う肺動脈性肺高血圧症	1. 除外できる	2. 除外できない	
	肺静脈閉塞性疾患、肺毛細血管腫症	1. 除外できる	2. 除外できない	
	新生児遷延性肺高血圧症	1. 除外できる	2. 除外できない	
	左心性心疾患に伴う肺高血圧症	1. 除外できる	2. 除外できない	
	呼吸器疾患および / または低酸素血症に伴う肺高血圧症	1. 除外できる	2. 除外できない	
その他の肺高血圧症（サルコイドーシス、ランゲルハンス細胞組織球症、リンパ脈管筋腫症、大動脈炎症候群、肺血管の先天性異常、肺動脈原発肉腫、肺血管の外圧迫などによる二次的肺高血圧症）	1. 除外できる	2. 除外できない		
治療・経過	抗凝固療法	1. あり	2. なし	
	在宅酸素療法	1. あり	2. なし	
	下大静脈フィルター挿入	1. あり	2. なし	(施行年月 平成 年 月)
	肺血栓内膜摘除術	1. あり	2. なし	(施行年月 平成 年 月)
肺血管拡張薬	1. あり 2. なし	[ 1. PGI2 持続静注療法 2. ベラプロスト 3. ポセンタン 4. シルデナフィル ]		
(具体的に記述)				
【WISH入力不要】				
医療上の問題点				
【WISH入力不要】				
医療機関名				
医療機関所在地				
電話番号 ( )				
医師の氏名				
印				
記載年月日：平成 年 月 日				

2009-10-01